

令和7年9月16日

# 農業委員会総会会議録

柳井市農業委員会

## 第 2 7 回農業委員会総会会議録

- 1 開催日時 令和 7 年 9 月 1 6 日 (火) 午前 9 時 0 0 分
- 2 開催場所 柳井市役所 3 階大会議室
- 3 出席委員

1 番	寺西	久美子	君	2 番	菅岡	利夫	君
3 番	山重	義則	君	5 番	中元	茂雄	君
6 番	原田	淳一	君	7 番	下土井	進	君
8 番	勝本	澄人	君	9 番	亀山	真由美	君
1 1 番	岡本	幸子	君	1 2 番	齋藤	貴之	君
1 3 番	宮本	三雄	君				
- 4 欠席委員 1 0 番 鈴木 喜義 君
- 5 欠員 1 名
- 6 説明のため出席した者

事 務 局 長	楠原 慎太郎 君
事務局次長	中原 賢 君
- 7 記事ならびに議事録調整者

事務局主任	相本 裕紀 君
-------	---------

## 会議に付議した事項

- |           |                             |
|-----------|-----------------------------|
| 議案第 127 号 | 農地法第 5 条第 1 項の規定による許可申請について |
| 議案第 128 号 | 農用地利用集積等促進計画（一括）の作成について     |

## 第27回農業委員会総会次第

議長 宮本君            それでは、ただ今より、第27回農業委員会総会を開会いたします。  
出席委員は、13名11名で、定足数に達しておりますので、総会は成立しております。

議長 宮本君            会議録署名委員の指名を行います。  
会議録署名委員は、会議規則第16条の規定により、議長において原田委員、亀山委員を指名します。  
次に、会期についてお諮りいたします。  
本会議の会期は、本日一日限りとしたいと思いますが、ご異議ございませんでしょうか。  
（異議なしの声あり）  
ご異議なしと認めます。  
よって会期は、本日一日限りと決定いたしました。

議長 宮本君            それでは、ただいまより議事に入ります。  
議案第127号を上程します。  
事務局から議案について説明をさせます。  
次長。

次長 中原君  
（5条－1）            議案第127号 農地法第5条第1項の規定による許可申請について、調書に基づきましてご説明いたします。  
整理番号1番でございます。  
申請地は、●●字●●●●●●番 地目 畑 面積152㎡です。  
利用状況は休耕中で、権利の種類は所有権の移転です。  
渡人は受人の要望により、譲り渡すものです。  
受人は夫婦の共有名義で、現在●●●●のアパートに居住しており、今後の家族構成を考慮して自己用住宅を建築するものです。  
なお、申請地の北に隣接する●●字●●●●●●番と一体利用する計画で、一体利用地の売買については所有者と合意済です。  
申請地の位置は資料に示していますが、●●●●●●●●から南西に約200mの距離にある●●●●●●●●付近の農地です。  
審査基準の適合については、別紙の現地調査票のとおり、立地基準は特定施設の柳井市役所余田出張所から300m以内の第3種農地であり、原則許可するもので、一般基準についても適当と考えます。

次長 中原君  
（5条－2）            続きまして、整理番号2番でございます。  
申請地は、●●字●●●●●●番 地目 畑 面積262㎡で、権利の種類は所有権の移転です。



議長 宮本君 整理番号2番につきまして、他に質疑はございませんでしょうか。  
(質疑なしの声あり)  
整理番号2番につきましては、質疑なしと認めます。

議長 宮本君 それでは、質疑を終了し、議案第127号の整理番号1番及び2番につきまして、原案のとおり可決・承認することについて、異議のない方は挙手をお願いいたします。  
(全員異議なく挙手)  
全員挙手と認めます。  
よって、議案第127号の整理番号1番及び2番につきましては、可決・承認と決します。

議長 宮本君 続きまして議案第128号を上程します。  
事務局から議案について説明をさせます。  
次長。

次長 中原君 議案第128号 農用地利用集積等促進計画(一括)の作成について、ご説明いたします。  
農用地利用集積等促進計画(一括)一覧表をご覧ください。  
農地中間管理事業の推進に関する法律(平成25年法律第101号)第19条第3項の規定に基づき、市長より令和7年8月25日付けで、農業委員会にこの集積等促進計画の決定を求められています。  
計画は1件1筆 地目 田 合計面積5,232㎡です。  
農業経営基盤強化促進法に基づく相対等の利用権設定は、令和7年3月末で経過措置期間が終了し、令和7年4月からは農地中間管理機構を介した農用地利用集積等促進計画に一本化されております。  
よって、令和7年4月からの利用権設定につきましては、貸人、借人及び山口県農地中間管理機構として農地中間管理事業を行う、公益財団法人やまぐち農林振興公社の3者契約となります。  
契約手続きの方法として、従来の2段階方式と相対に替わる一括方式の2通りがあり、本件は一括方式での契約です。  
以上で、事務局からの説明を終わります。

議長 宮本君 以上で、補足説明を終わります。  
それでは、ご審議をお願いいたします。  
質疑はございませんでしょうか。  
(質疑なしの声あり)  
質疑なしと認めます。

議長 宮本君        それでは、質疑を終了し、議案第１２８号につきましては、原案のとおり可決・承認することについて、異議のない方は挙手をお願いいたします。

（全員異議なく挙手）

全員挙手と認めます。

よって、議案第１２８号につきましては、可決・承認と決します。

議長 宮本君        以上をもちまして総会は閉会とします。

（閉会 午前 ９時 １３分）